



今月の笑顔



検査センター職員を順次紹介していくコーナーです。私たちは「顔の見える検査センター」を目指しています。先生方のご意見ご感想をぜひお聞かせ下さい。

♠ 37 人目



♠ 38 人目



感謝

私は今年 5 回目の年男、来年に定年を迎えます。医療分野の仕事が未経験だった私が今まで頑張れたのは同僚や上司の支えであり、また、親しく接していただいた医療機関様のおかげと今更ながらに感謝しております。

入所から 10 年という長い期間を同一コース（温品方面）にさせていただいたこと。同僚と仕事帰りに麻雀卓を囲み、ポンやロンなどと異国の文化を勉強したこと。検査センター駐車場での餅つき…。仕事は大変でしたが楽しい時間も共有できました。

年を重ねるごとに目は薄くなり頭に至っては更に薄くなりましたが、マイペースで仕事をさせてもらっていることが今日につながっていると感じています。

ここに登場する前に退職を迎えると思っていましたが、運よく率直な気持ちを表現させていただくことができました。

目に見えない世界に感動!!

私は顕微鏡の中に広がるミクロの世界に今でもとても感動します。私と顕微鏡との出会いは小学校の理科の時間でした。玉ねぎの薄皮に細胞が規則正しく並んでいたり、「ミジンコ」「ゾウリムシ」などが一生懸命動いている姿にわくわくしたことを覚えていています。

おそらく、こういった感動が検査技師になるキッカケになったのかもしれませんが。

尿一般検査所属当時もミクロの世界を堪能させてもらいました。白血球が細菌を食べたり、トリコモナス原虫や精子が懸命に前進したりする姿に、生き物のたくましさのみならず、いとおしさや愛着さえ感じてしまうのは私だけでしょうか。

今年も検査に対して興味と好奇心を持って望み、先生方からのご要望やご質問にお応えできる検査技師を目標に頑張ってゆくつもりです。